

広島県告示第七百二十三号

森林法（昭和二十六年法律第二百四十九号）第三十三条の二第一項の規定によって、次の保安林の指定施業要件を変更したが、森林所有者が知れないため（森林所有者の所在が不明なため）、同法第三十三条の三において準用する同法第三十三条第三項の規定による通知ができないので、同法第八十九条の規定によって、通知の内容を東広島市役所の掲示場に掲示した。

令和二年六月一日

広島県知事 湯 崎 英 彦

一 指定施業要件の変更に係る保安林の所在場所及び所有者（登記簿上の所有者）の氏名

所 在 場 所	所有者（登記簿上の所有者）の氏名
東広島市黒瀬町大多田字奴田ヶ原一〇一六三	北満関太郎
東広島市黒瀬町大多田字奴田ヶ原一〇一六四の三	藤川利彦
東広島市黒瀬町大多田字奴田ヶ原一〇一六九	四通田與十

二 指定の目的

土砂の流出の防備

三 変更後の指定施業要件

1 立木の伐採の方法  
変更しない。

2 立木の伐採の限度  
次のとおりとする。

（「次のとおり」は、省略し、その関係書類を広島県農林水産局森林保全課及び東広島市役所に備え置いて縦覧に供する。）